

NEWS RELEASE

新高松データセンターPowericoの増設工事が完了し、西日本最大級に

四国電力グループの株式会社STNet(社長:溝渕 俊寛、本社:香川県高松市)は、昨年より新高松データセンターPowerico(パワリコ)の既存建物「Powerico-N」(以下、N棟)の南側に新しく「Powerico-S」(以下、S棟)の増設工事を進めてきましたが、このたび工事が完了したことから、11月1日に竣工式を執り行うとともに、S棟でのサービスを開始いたします。

近年、急務となっている企業のBCP対策に加え、クラウドサービスやビッグデータ活用、IoT、AIなど、企業におけるデジタル技術のビジネス活用が進むなか、それを支える基盤であるデータセンターの重要性は非常に高まっております。こうしたなか、パワリコは、四国内はもとより、首都圏・関西圏などのお客さまから多くのご利用をいただいており、今後もさらなる需要の拡大に対応できるよう、このたびS棟を増設しました。

パワリコは、JDCC^{※1} が制定した「データセンターファシリティスタンダード」の最高レベルである「ティア4」準拠のハイスペックデータセンターで、かつ地震の揺れを大幅に軽減できる基礎免震構造や高い電源供給能力を備えております。このたびの増設により、N棟、S棟あわせて総延床面積は約22,000m²、2,000ラック収容可能となり、同一敷地内でJDCCティア4準拠かつ基礎免震構造を満たすデータセンターの中では、西日本最大級^{※2}となります。

また、カフェテリアやワーキングルームなど、実際に入館されるお客さまが利用する設備についても一層の充実を図り、お客さまの利便性をさらに向上させております。

さらに、パワリコは、各々のお客さまにより適した監視・運用サービスを提供できるよう、運用実績豊富なオペレーターや、セキュリティ、クラウドなど様々な分野の技術者によって運用力をさらに向上させ、お客さまと「共に新たな価値を創造するデータセンター」を目指してまいります。

当社は、今後もデータセンターなど利用環境を提供するプラットフォームサービスから情報システム開発、通信サービスまでをワンストップで提供することで、お客さまの経営課題の解決やビジネス拡大に貢献してまいります。

以上

(参考) 新高松データセンター概要 (Powerico-S)

区分	仕様		
所在地	香川県高松市		
サービス開始	2019年11月1日		
建築面積	約2,800m ²		
延床面積	約11,000m ²	既設Powerico-N と 合わせた総延床面積	約22,000m ²
建物構造	鉄骨造・基礎免震構造		
階数	地上4階		
ラック数	1,000ラック	既設Powerico-N と 合わせた総ラック数	2,000ラック
準拠設備基準	FISC ^{※3} 、JEITA ^{※4} 、JDCC ティア4		
外観			

※1 特定非営利活動法人 日本データセンター協会

※2 当社調べ

※3 財団法人 金融情報システムセンター「金融機関等コンピュータシステムの安全対策基準」

※4 社団法人 電子情報技術産業協会「情報システムの設備ガイド (JEITA ITR-1001C)」

本発表に関するお問い合わせ先

株式会社STNet 経営企画室広報課	[電話]087-887-2403 [Email] kouhou@stnet.co.jp [URL] https://www.stnet.co.jp
-----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

サービスに関するお問い合わせ先

株式会社STNet 営業本部・事業企画部	[電話]087-887-2404 [Email] eigyo@stnet.co.jp [URL] https://www.stnet.co.jp
-------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------